$oldsymbol{0}$ 次近似: f(x,y) の、(a,b) での連続性は、定数 f(a,b) による近似と同じである:

$$\begin{cases} f(x,y) &= f(a,b) + \varepsilon(x,y), \quad (1) \\ \lim_{(x,y)\to(a,b)} \varepsilon(x,y) &= 0. \end{cases}$$
 (2)

誤差 $\varepsilon(x,y)$ が 0 に近いこと、つまり小さいことを表すのに極限を使う。

1 次近似: (x,y) が (a,b) に近いことを距離 $\sqrt{(x-a)^2+(y-b)^2}$ が 0 に近いこととする。

水平、垂直は斜めより短い: $|x-a| \leq \sqrt{(x-a)^2+(y-b)^2}, \ |y-b| \leq \sqrt{(x-a)^2+(y-b)^2}$

1次式を、定数、x-a,y-bの1次結合で表し、誤差はこれらに比べて小さいと仮定する。1次近似 式を次の等式が成り立つこととする:

1 次式を、定数、
$$x-a,y-b$$
 の 1 次結合で表し、誤差はこれらに比べて小さいと仮定する。1 次近代式を次の等式が成り立つこととする:
$$\begin{cases} f(x,y) &= f(a,b) + f_x(a,b)(x-a) + f_y(a,b)(y-b) + \varepsilon(x,y)\sqrt{(x-a)^2 + (y-b)^2}, \quad (3) \\ \lim_{(x,y)\to(a,b)} \varepsilon(x,y) &= 0. \end{cases}$$

 $(3),\,(4)$ が成り立つことを f(x,y) は (a,b) で 1 次近似 (微分) 可能という。 $f_x(a,b),\,f_y(a,b)$ を偏微分係 数と言う。 $(3),\,(4)$ から y=b として $x o a,\,$ あるいは x=a として y o b の極限を取ると偏微分係数 は1変数の極限で表せる:

$$f_x(a,b) = \frac{\partial f}{\partial x}(a,b) = \lim_{x \to a} \frac{f(x,b) - f(a,b)}{x - a},$$

$$f_y(a,b) = \frac{\partial f}{\partial y}(a,b) = \lim_{y \to b} \frac{f(a,y) - f(a,b)}{y - b}.$$

これは、一方の変数を固定した微分係数であるので1変数の微分係数と同じ計算である。 偏導関数:

$$f_x(x,y) = \frac{\partial f}{\partial x}(x,y) = \lim_{h \to 0} \frac{f(x+h,y) - f(x,y)}{h},$$

$$f_y(x,y) = \frac{\partial f}{\partial y}(x,y) = \lim_{k \to 0} \frac{f(x,y+k) - f(x,y)}{k}.$$

とすると偏微分係数は $f_x(x,y), f_y(x,y)$ の (x,y)=(a,b) における値である。

例: $f(x,y)=x^2+3xy+5y^2$ の偏導関数、(2,1) における偏微分係数、1 次近似。

 $f_x(x,y)$ は f(x,y) の y を定数扱いして x について微分する。 $f_y(x,y)$ も同様。

$$f_x(x,y) = (x^2 + 3xy + 5y^2)_x = (x^2)_x + 3y(x)_x + 5y^2(1)_x = 2x + 3y,$$

$$f_y(x,y) = (x^2 + 3xy + 5y^2)_y = x^2(1)_y + 3x(y)_y + 5(y^2)_y = 3x + 10y.$$

$$f(2,1) = 2^2 + 3 \cdot 2 \cdot 1 + 5 \cdot 1^2 = 15, \ f_x(2,1) = 2 \cdot 2 + 3 \cdot 1 = 7, \ f_y(2,1) = 3 \cdot 2 + 10 \cdot 1 = 16.$$

$$\begin{cases} x^2 + 3xy + 5y^2 &= 15 + 7(x - 2) + 16(y - 1) + \varepsilon(x,y)\sqrt{(x - 2)^2 + (y - 1)^2}, \\ \lim_{(x,y) \to (2,1)} \varepsilon(x,y) = 0. \end{cases}$$

例: $f(x,y) = \sqrt{x+y}$ の偏導関数。

$$f_x(x,y)=(\sqrt{x+y})_x=((x+y)^{\frac{1}{2}})_x=rac{1}{2}(x+y)^{-\frac{1}{2}}(x+y)_x=rac{x}{2\sqrt{x+y}}.$$
 f_y も同様。

演習 7: 偏導関数を計算せよ。(1) $3x^2 + xy + 2y^2$. (2) $x^3 + y^3$. (3) $(x+2y)^4$. (4) $\frac{x-y}{x+y}$. (5) $e^x \sin y$.

(6)
$$\sqrt{x^2 + y^2}$$
. (7) e^{xy} . (8) $\log(x^2 + y^2)$.

指定した点における 1 次近似を求めよ。 (9) $\frac{x-y}{x+y}$, (2,1). (10) $e^x \sin y$, $(0,\pi)$.